



ソースは3本あるのに マヨネーズがない

こんにちは。ファイナンシャル プランナーの中澤です。
中澤家では私が大阪出身という事もあり、家でたこ焼きをよく作るのですが、買い出しから帰って冷蔵庫を開けてみるとー
「ないと思って買ったソースがすでに2本...」
「あると思っていたマヨネーズがない...」
のような事がたまに起きます。
この「ちぐはぐ」誰にでも一度は経験があるのではないのでしょうか。

あると思ってない物・ないと思ってある物

ソースは「ない気がして」買ってしまった。
マヨネーズは「あるつもり」で、確認もしなかった。
気づけば、ないと思ってた物はちゃんとあって、あると思ってた物がなかった。
よく考えればおかしいけど、日常にはこういうズレがよくある気がします。



お金の使い方にもある偏り

お金の使い方でも同じ現象が起きます。
銀行預金、ポイント、スマホの充電器、サブスクなど「目に入りやすいもの」「話題になりやすいもの」ばかり増やしてしまう。
でも、「いざという時に必要な現金」や、「将来に備える仕組み」が後回しになりがち。
これは「ソースが3本あって、マヨネーズがない」状態と同じです。

本当に足りない物は目につきにくい

足りていないのに「あるつもりになっている」もの。
お金の場合、それは例えば
・住宅購入時の諸費用
・子供の学費、習い事や塾代
・老後の生活費と介護費
こうした「当たり前に必要なけど、目立たないお金」は、後回しにされやすい。
だからこそ定期的に見直して、「何が足りていて、何が足りていないのか」を冷蔵庫のように整理しておく必要があります。

お金の冷蔵庫を定期的に見てみる

「ないと思っていたのに既にあった」「ないという事を認識していなかった」という事はよくある事です。
いざという時に、たこ焼きなら「マヨネーズがない」という状態だけで済みますが、お金に関しては「備えていなかった」という状況は命取りになります。
お金も暮らしも、「使える安心」を整えることが大切です。
その為に、冷蔵庫の中身を確認するように、たまにはご自身の状況を立ち止まって確認してみる事も必要となりますし、ご自身では気付けない問題点などもあると思いますので、気になった際にはいつでもお声掛けください。



- ・投資に関する相談 ・相続に関する相談
- ・保険の見直し ・住宅ローンの借換
- ・結婚、出産等による環境変化の相談 etc.

お金に関するご相談何でも承ります。
大切なご家族様、ご友人様をご紹介ください。

著 者／中澤 賢一
保有資格／クレジットカードアドバイザー®
投資診断士 相続診断士
ファイナンシャルプランナー
2025年度MDRT成績資格会員
MAIL / fp.nakazawa.kenichi@gmail.com
TEL / 080-7359-4129